

第21回釜山国際映画祭
ニューカレンツ部門
正式出品

第23回ヴズール国際アジア映画祭
インターナショナルコンペティション部門
スペシャルメンション受賞

第12回大阪アジア映画祭
インディフォーラム部門
正式出品

第4回桃園映画祭
グローバルビジョン部門
正式出品

あなたは赦しますか？

HER MOTHER

ハー・マザー

娘を殺した死刑囚との対話

西山 諒 西山由希宏 荒川泰次郎 岩井七世 野沢 聡

箱木宏美 木引優子 西田麻耶

監督・脚本・編集：佐藤慶紀

撮影：喜多村朋光 音楽：ベンジャミン・ベドゥサック 制作：カロリーネ・クラツキー メイク：桐山雄輔 衣装：市原昌雄
制作：Aerial Films 配給・宣伝：渋谷プロダクション 製作：[HER MOTHER]製作委員会(Aerial Films・ラフター・渋谷プロダクション) 2016/95min/DCP/カラー/ステレオ

hermother-movie.com

娘を殺害した 加害者の死刑を 止めようとする母。 一体なぜ...

2016年釜山国際映画祭はじめ各国の**映画祭で絶賛**の新鋭
佐藤慶紀監督の新作がついに劇場での上映が決定!

監督ステートメント

10年ほど前、テレビ番組企画用のリサーチを行っている時、加害者と和解しようとする被害者遺族の方々が世界にはいることを知りました。中には、加害者の死刑を止めようとする人々もいました。理由を調べると、宗教、思想・信条の理由から、そのような決断をする人々がいました。

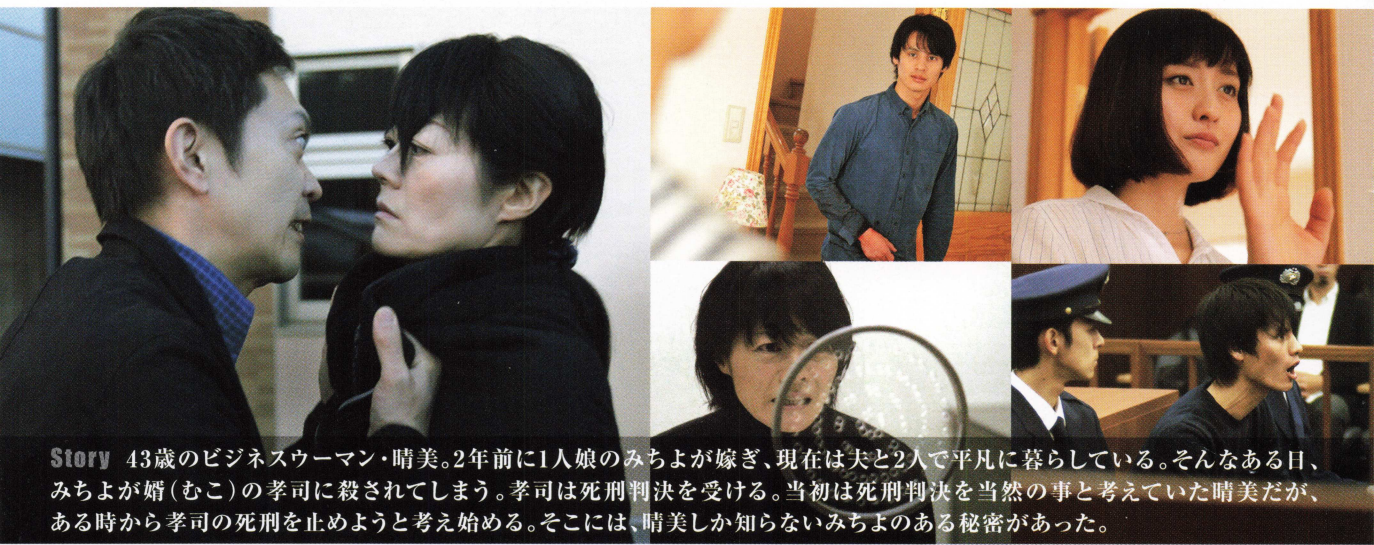
しかし、中にはそれらの価値観とは関係なく、行動している方もいました。このことに対して、個人的にとっても気になったので、関連資料などを調べ続けてきました。

その中で感じたのは、「決して分かり合えないものにどう応えるのか?」ということです。自分の愛する人を殺害した人間のことは、決して理解できないでしょう。復讐心もわいてくると思います。その中で、上記のような決断をするとはどういうことなのか。

いわゆる「和解」や「赦し」という概念に頼らず、自分自身で深く考えてみたいと思い、映画として制作することにしました。

いま世界を見回してみても、異文化や宗教、主義・主張の対立など、相手のことを全く理解できないことがあります。分かり合えるはずだと思うから対立が起きるのか。分かりあえないからこそ対話を続ける必要があるのか。理解できないものは、単純に排除すればよいのか。

理解できないものに対してどうするのか、そしてその先に待っている死刑という制度とは何か、皆さんと一緒に考えたいと思いこの映画を作りました。



Story 43歳のビジネスウーマン・晴美。2年前に1人娘のみちよが嫁ぎ、現在は夫と2人で平凡に暮らしている。そんなある日、みちよが婿(むこ)の孝司に殺されてしまう。孝司は死刑判決を受ける。当初は死刑判決を当然の事と考えていた晴美だが、ある時から孝司の死刑を止めようと考え始める。そこには、晴美しか知らないみちよのある秘密があった。

西山 諒 西山由希宏 荒川泰次郎 岩井七世 野沢 聡 箱木宏美 木引優子 西田麻耶
福田善晴 上西雄大 石原善暢 田中瑛祐 生山貴博 小峰善子 森屋 実 高橋一路 山岸笑子 荻野みかん 村松和輝 楠美聖寿 武井哲郎
川崎美海 生田政信 山村崇子 田中雄策 帆足健志 小高直寛 山川裕也 戸部達樹 亀井英樹 千葉 燦 原 あさひ

監督・脚本・編集:佐藤慶紀 撮影:喜多村朋充 音楽:ベンジャミン・ベドゥサック 制作:カロリーネ・クラツキー メイク:桐山雄輔 衣装:市原昌嗣 制作:Aerial Films 配給・宣伝:渋谷プロダクション
製作:「HER MOTHER」製作委員会(Aerial Films・ラフター・渋谷プロダクション) 2016/95min/DCP/カラー/ステレオ

hermother-movie.com



9/9(土)~10/6(金)ロードショー 連日10:30~

特別鑑賞券発売中! 1,300円(税込) [当日一般1500円の処] ※初日舞台挨拶、他トークイベントを予定 (詳細は劇場または公式サイトまで)

新宿駅東口階段下 甲州街道沿道ショップを介して
新宿 K's cinema
03 (3352) 2471 www.ks-cinema.com
各回入替・整理券制

